



No. 21 2004年2月25日

国立天文台VERA推進室発行
<http://veraserver.mtk.nao.ac.jp>

試験的共同利用観測スタート

2003年12月に締め切られたVERA試験的共同利用観測提案募集には計11件、総要求時間で247時間の観測提案が寄せられました。提案の採否についてVERAプログラム小委員会で審査を行った結果、その中から7件、計105時間の採択が決定されました。2004年2月初頭にはその最初の観測が実行され、VERAで初めての共同利用観測が名実ともに始まりました。これから2004年5月までの間に全7観測が実行される予定で、その中には野辺山宇宙電波観測所45m鏡や通信総合研究所鹿島宇宙通信センター34m鏡を含んだ6局の拡張アレイとしての観測も含まれています。

2003年度試験的共同利用採択観測名	観測提案者	所属	観測時間
● Mapping of H ₂ O Maser Emission in the SiO flare-up star, IRAS 18482-2824	出口修至	国立天文台	18
● VERA observations of H ₂ O masers in molecular outflows of YSO	Maria Rioja	国立天文台	10
● H ₂ O メーザVLBI観測による原始惑星状星雲IRAS19312+1950の研究	渡部裕貴	鹿児島大学	8
● Rapid Variability in Microquasar Cyg X-3 with Water Maser W75 N as a Calibrator	井上 允	国立天文台	10
● VERAによる「埋もれたAGN」微弱連続波源の探査観測	朝木義晴	JAXA	5
● VERAによるバイナリーブラックホールの探査	須藤広志	岐阜大学	30
● 星形成領域Sharpless 140に見られる分子ガス円盤の三次元運動学的構造	永吉里維子	鹿児島大学	24
		合計	105